



2027年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年8月7日

上場会社名 大豊建設株式会社

上場取引所 東

コード番号 1822 URL <https://www.daiho.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 益田 浩史

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部副本部長兼経理部長 (氏名) 梅原 良典

TEL 03-3297-7406

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	34,674	11.6	1,011	—	774	242.4	188	—
2026年3月期第1四半期	31,076	3.3	4	—	226	—	303	—

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 586百万円 (—%) 2026年3月期第1四半期 273百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	2.19	2.19
2026年3月期第1四半期	3.44	—

(注) 2026年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	153,745	70,614	44.8
2026年3月期	155,902	77,225	48.4

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 68,823百万円 2026年3月期 75,463百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	—	—	34.00	34.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	—	—	38.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	157,000	12.3	6,800	1.4	8,000	9.1	4,700	3.1	55.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2027年3月期1Q	86,015,815 株	2026年3月期	90,415,815 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2027年3月期1Q	1,734,590 株	2026年3月期	2,099,930 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数 (四半期累計)

2027年3月期1Q	86,298,518 株	2026年3月期1Q	88,176,832 株
------------	--------------	------------	--------------

(注) 当社は信託による役員向け株式交付信託制度を導入しており、信託が所有する当社株式(530,100株)は、期末自己株式数に含めており、期中平均株式数は、当該信託が所有する株式を考慮して計算・記載しています。

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(会計方針の変更)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
3. 補足情報	9
(1) 四半期個別受注の概況	9
(2) 四半期決算の概況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果に支えられ、緩やかな回復を続けました。一方で、物価高騰の継続及び中東紛争に起因する不安定な国際情勢や金融資本市場の変動による景気の下振れリスクなど、先行き不透明感が増す中、引き続き物価動向及び経済を注視する必要がありますがありました。

このような状況の中、当社グループの主要事業である建設事業では、政府の国土強靱化対策等に基づく防災・インフラ整備を中心とした公共投資が堅調に推移し、民間投資においても、堅調な企業収益や省力化投資への対応を背景に、持ち直しの動きが見られました。一方で、建設資材費や人件費のさらなる高騰、建設従事者の不足といった構造的課題が継続し、事業を取り巻く環境は、引き続き厳しい状況にありました。

このような情勢下におきまして、当社がビジネスシナジーを目的として保有している投資有価証券（非上場株式）に関しまして、先方の業績動向により株式の実質的価値が著しく下落しその回復の可能性が見込めないものについて、減損処理による株式評価損として289百万円を計上いたしました。本件につきましては、2026年5月13日に発表しました「2027年3月期の連結業績予想」、「2027年3月期の個別業績予想」の修正を伴うものではございません。

なお、当社グループを挙げて営業活動を行いました結果、売上高が34,674百万円（前年同期比11.6%増）、売上総利益が3,268百万円（前年同期比59.6%増）となりましたことから、営業利益が1,011百万円（前年同期は営業利益4百万円）、経常利益が774百万円（前年同期比242.4%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は188百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失303百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産の部は、前連結会計年度末に比べ現金預金が5,449百万円増加しましたが、受取手形・完成工事未収入金等が6,289百万円、投資有価証券が1,481百万円減少したこと等により、資産合計は2,157百万円減少した153,745百万円となりました。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ、未払法人税等が2,236百万円減少しましたが、未成工事受入金が2,807百万円、預り金が2,607百万円、その他流動負債が1,372百万円、長期借入金が2,320百万円増加したこと等により、負債合計は4,453百万円増加した83,130百万円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ、資本剰余金が3,504百万円、利益剰余金が2,831百万円減少したこと等により、純資産合計は6,610百万円減少した70,614百万円となり、自己資本比率は44.8%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2026年5月13日に公表した連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	24,810	30,260
受取手形・完成工事未収入金等	90,554	84,265
電子記録債権	46	136
未成工事支出金等	1,328	1,487
短期貸付金	5	6
立替金	3,568	3,916
未収消費税等	2,565	1,909
その他	947	976
貸倒引当金	△109	△110
流動資産合計	123,718	122,848
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	11,550	11,453
機械、運搬具及び工具器具備品	7,749	7,788
土地	7,528	7,480
リース資産	222	222
建設仮勘定	42	153
減価償却累計額	△11,985	△12,050
有形固定資産合計	15,108	15,047
無形固定資産	871	886
投資その他の資産		
投資有価証券	14,061	12,580
関係会社長期貸付金	1,188	1,567
繰延税金資産	259	181
その他	3,045	2,993
貸倒引当金	△2,350	△2,359
投資その他の資産合計	16,203	14,962
固定資産合計	32,184	30,896
資産合計	155,902	153,745

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	23,635	22,688
電子記録債務	7,298	6,529
短期借入金	2,350	2,350
1年内返済予定の長期借入金	—	579
未払法人税等	2,573	337
未成工事受入金	5,703	8,511
預り金	18,922	21,530
完成工事補償引当金	620	586
賞与引当金	784	25
工事損失引当金	1,741	1,529
株主優待引当金	35	—
業績連動報酬引当金	55	—
その他	827	2,199
流動負債合計	64,549	66,867
固定負債		
長期借入金	6,000	8,320
繰延税金負債	1,294	1,017
株式給付引当金	168	205
役員退職慰労引当金	33	51
執行役員退職慰労引当金	35	45
退職給付に係る負債	5,909	5,948
その他	687	674
固定負債合計	14,128	16,263
負債合計	78,677	83,130
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	42,334	38,830
利益剰余金	19,858	17,026
自己株式	△1,834	△1,323
株主資本合計	70,359	64,533
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,440	3,623
為替換算調整勘定	△105	△107
退職給付に係る調整累計額	769	774
その他の包括利益累計額合計	5,104	4,290
新株予約権	31	26
非支配株主持分	1,729	1,765
純資産合計	77,225	70,614
負債純資産合計	155,902	153,745

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	31,076	34,674
売上原価	29,027	31,406
売上総利益	2,048	3,268
販売費及び一般管理費	2,043	2,256
営業利益	4	1,011
営業外収益		
受取利息	2	10
受取配当金	97	110
為替差益	213	—
その他	29	56
営業外収益合計	342	177
営業外費用		
支払利息	24	42
支払保証料	21	26
貸倒引当金繰入額	39	9
為替差損	—	286
その他	36	48
営業外費用合計	121	414
経常利益	226	774
特別利益		
固定資産売却益	35	13
その他	0	0
特別利益合計	35	13
特別損失		
固定資産除売却損	17	21
訴訟関連損失	2	0
投資有価証券評価損	425	289
減損損失	0	0
その他	4	—
特別損失合計	450	311
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△188	476
法人税、住民税及び事業税	29	74
法人税等調整額	41	173
法人税等合計	70	248
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△259	228
非支配株主に帰属する四半期純利益	43	39
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△303	188

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△259	228
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	△817
為替換算調整勘定	△2	△1
退職給付に係る調整額	△24	4
その他の包括利益合計	△14	△814
四半期包括利益	△273	△586
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△317	△625
非支配株主に係る四半期包括利益	43	39

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2026年5月20日開催の取締役会におきまして、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得に係る事項について決議し、次のとおり自己株式の取得を実施いたしました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が2,999百万円（4,048,500株）増加しております。

取得に係る事項の内容

- | | |
|---------------|--------------------------------|
| (1) 取得した株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得した株式総数 | 4,048,500株 |
| (3) 取得した期間 | 2026年5月21日 |
| (4) 取得価額の総額 | 2,999百万円 |
| (5) 取得の方法 | 東京証券取引所の自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3） |

(自己株式の消却)

当社は、2026年5月13日及び2026年6月11日開催の取締役会におきまして、会社法第178条の規定に基づき自己株式を消却することを決議し、2026年5月29日付で、自己株式1,400,000株、2026年6月23日付で、自己株式3,000,000株の消却を実施いたしました。この結果、当第1四半期連結累計期間において資本剰余金及び自己株式がそれぞれ3,497百万円減少しております。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末において資本剰余金が38,830百万円、自己株式が1,323百万円となっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は次のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	209百万円	205百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木事業	建築事業	その他の事業	計		
売上高						
国内	12,861	15,070	841	28,772	—	28,772
海外	2,145	157	—	2,303	—	2,303
顧客との契約から生じる 収益	15,007	15,227	841	31,076	—	31,076
外部顧客への売上高	15,007	15,227	841	31,076	—	31,076
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	2	57	59	△59	—
計	15,007	15,230	898	31,135	△59	31,076
セグメント利益又は損失 (△)	△172	62	113	3	1	4

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額1百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 売上高は主に顧客との契約から認識された収益であり、その他の源泉から認識された収益の額に重要性はありません。

当第1四半期連結累計期間（自2026年4月1日 至2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木事業	建築事業	その他の事業	計		
売上高						
国内	14,520	16,497	787	31,804	—	31,804
海外	2,814	54	—	2,869	—	2,869
顧客との契約から生じる 収益	17,335	16,552	787	34,674	—	34,674
外部顧客への売上高	17,335	16,552	787	34,674	—	34,674
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	1	67	68	△68	—
計	17,335	16,553	854	34,743	△68	34,674
セグメント利益	68	854	87	1,010	1	1,011

(注) 1. セグメント利益の調整額1百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 売上高は主に顧客との契約から認識された収益であり、その他の源泉から認識された収益の額に重要性はありません。

3. 補足情報

(1) 四半期個別受注の概況

個別受注実績 (単位：百万円)

	受 注 高	
2027年3月期第1四半期	23,280	50.3%
2026年3月期第1四半期	15,486	△35.4%

- (注) 1. 受注高は、当該四半期までの金額です。
 2. パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示します。

(参考) 受注実績内訳 (単位：百万円)

区 分			2026年3月期 第1四半期累計期間	2027年3月期 第1四半期累計期間	比較増減	増減率
建設事業	土木	国内官公庁	2,138 (13.8%)	6,181 (26.6%)	4,043	189.1%
		国内民間	958 (6.2%)	570 (2.5%)	△388	△40.5%
		海外	2,850 (18.4%)	922 (4.0%)	△1,927	△67.6%
		計	5,948 (38.4%)	7,675 (33.0%)	1,727	29.0%
	建築	国内官公庁	△16 (△0.1%)	165 (0.7%)	181	—
		国内民間	9,554 (61.7%)	15,439 (66.3%)	5,885	61.6%
		海外	— (—)	— (—)	—	—
		計	9,538 (61.6%)	15,604 (67.0%)	6,066	63.6%
	合計	国内官公庁	2,122 (13.7%)	6,346 (27.3%)	4,224	199.1%
		国内民間	10,512 (67.9%)	16,010 (68.8%)	5,497	52.3%
		海外	2,850 (18.4%)	922 (4.0%)	△1,927	△67.6%
		計	15,486 (100.0%)	23,280 (100.0%)	7,794	50.3%

- (注) () 内のパーセント表示は、構成比率を示します。

（2）四半期決算の概況

（単位：百万円）

	2026年3月期 第1四半期累計期間			2027年3月期 第1四半期累計期間			比較増減		
	連結	大豊建設	森本組	連結	大豊建設	森本組	連結	大豊建設	森本組
受注高	31,241	15,486	15,515	31,054	23,280	7,471	△187	7,794	△8,043
土木	10,419	5,948	4,471	9,905	7,675	2,230	△514	1,727	△2,241
建築	20,626	9,538	11,043	20,883	15,604	5,241	257	6,066	△5,802
その他	195	—	—	265	—	—	69	—	—
売上高	31,076	23,658	6,420	34,674	25,429	8,404	3,598	1,771	1,983
土木	15,007	11,302	3,704	17,335	13,139	4,195	2,328	1,837	490
建築	15,227	12,355	2,716	16,552	12,289	4,209	1,324	△65	1,492
その他	841	—	—	787	—	—	△53	—	—
売上総利益	2,048	1,329	424	3,268	2,166	836	1,220	837	412
土木	797	597	205	1,130	676	452	333	79	247
建築	971	732	218	1,884	1,490	384	913	758	165
その他	279	—	—	253	—	—	△26	—	—
営業利益又は営業損失（△）	4	△91	△25	1,011	580	346	1,006	672	371
経常利益又は経常損失（△）	226	990	△19	774	1,123	361	548	132	380
親会社株主に帰属する 四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△303	552	△30	188	722	257	492	170	288